

# The Joy of Translation?

パネリスト

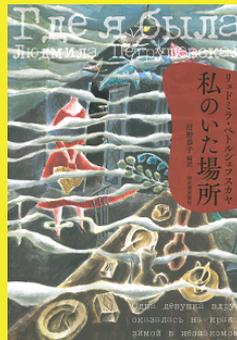
**野崎 歓**

放送大学、東京大学名誉教授  
フランス文学

文学の翻訳は、とても魅力的な仕事であるように見える。しかし、とりわけ欧米では翻訳という行為には、あまり大きな評価が与えられてこなかったという経緯もある。読者が関心を抱いているのは原作の内容であり、翻訳そのものには注意が向けられないことも多い。さらに、究極的には翻訳は不可能であるという限界に翻訳者はつねに向き合っている。だが、それでもなお翻訳したいという強烈な欲求が存在し続ける。翻訳の不可能性と翻訳の大きな創造可能性について、5人の欧米文学の翻訳者たちが語る。

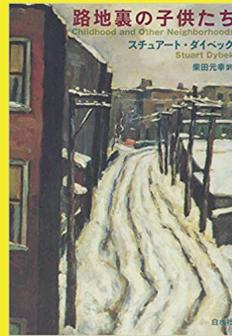
パネリスト  
**沼野 恭子**

東京外国語大学  
ロシア文学



**山口 裕之**

司会  
東京外国語大学  
ドイツ文学



**柴田 元幸**

パネリスト  
東京大学名誉教授  
アメリカ文学



**松永 美穂**

パネリスト  
早稲田大学・ドイツ文学

パネリスト  
**和田 忠彦**



東京外国語大学名誉教授  
イタリア文学

2019.10.23.(Wed)

16:30-19:30

(開場16:00)

東京外国語大学 研究講義棟2F

226教室

主催:総合文化研究所 お問い合わせ :tufs422ics@tufs.ac.jp